

大阪維新の会 大阪府議会議員
おおさかいしんのかい

中司宏

なかつか ひろし



● 大阪の明日を拓き、枚方の未来を守るために——

「2025年大阪万博」の開催が決定し、6年後に向けて、経済効果2兆円のビッグプロジェクトが動き出しました。今年6月には「G20サミット」も大阪で開かれます。海外からの来阪観光客は、この5年で5倍、年間1100万人を超えました。

枚方市域では、新名神や淀川の新大橋、さらに京阪の高架化など、インフラ整備が急ピッチで進み、枚方市駅周辺再整備も動き出しました。今、大阪府全体が着実に成長へと向かっています。

一方、超高齢化が進む中で、昨年相次いだ自然災害への対策をはじめ、「安心・安全」の強化が急務です。

万博を大阪の成長につなげ、子どもや高齢者にやさしく、安心安全で豊かな大阪の明日を拓き、枚方の未来を守るため、これからも全力を尽くします。

● マニフェスト 2019 (※重点項目を抜粋。詳しくはホームページをご覧ください。)

東京一極集中をなくし「副首都大阪」を 確立するために ——

- 大阪万博の成功で魅力あふれる国際都市大阪を創造
- 大阪都構想の実現と府内自治体の広域連携の推進
- 身を切る改革と財政再建の徹底で持続可能な都市へ
- 交通環境の整備やインバウンド需要等成長戦略を実現

市民満足(幸福)度の高い生活都市枚方を 実現するために ——

- 市民との協働で防災・防犯意識の高い安心安全なまちを
- 教育・子育て施策の充実で若い世代に魅力ある枚方へ
- 医療・介護の充実と健康寿命の延伸で健康長寿都市へ
- 市駅周辺整備や新大橋、京阪高架等インフラ整備を促進

これまでの改革実績

身を切る改革で
財源を生み出す。

府議会議員報酬
3割カット!
府議会議員定数
109人⇒**88人**へ削減!
さらに 知事報酬**3割**カット・退職金**ゼロ!**
市長報酬**4割**カット・退職金**ゼロ!**

生み出した財源で、
この街の未来へ投資を!

支出のムダを
徹底的に見直す。

実質収支
増税や借金に頼ることなく
黒字化達成!
府債残高
10年で
約**1兆1,800億円**
借金額ダウン!

大阪府の借金を減らして
財政を健全化!

収入に関係なく
受けたい教育を選べる大阪へ。

私立高校の
授業料実質無償化
を実現!(大阪府)
幼児教育の無償化
を実現!
さらなる制度の拡充を進めています!

次世代への投資で
教育を徹底サポート!

観光戦略で、
大阪の魅力をさらにアピール。

大阪観光局の設置
関空・伊丹の経営統合
などの観光戦略で、
来阪外国人客数
約**158万人**(H23) → 約**1,111万人**人に
観光収入 **1兆1,800億円** /

大阪を世界中の人々が訪れる、
世界一の観光都市へ!



本会議代表質問 平成29年9月定例会

大阪万博の成功で副首都大阪の実現へ 子どもの貧困対策に基金を創設

東西2極の1極を担う「副首都大阪」の実現をめざし、大阪万博の誘致による国際都市への成長、大都市制度改革による強く豊かな大阪の基盤確立一を柱に、この4年間、松井知事を支えて全力で取り組んできました。

そうした考えに立ち、会派を代表して「いのち輝く未来の大阪」をテーマに▽世界で勝ち抜く成長戦略▽子ども・教育への投資▽健康長寿社会の実現など5つの観点から代表質問。とくに万博の誘致について、大阪府・市、経済界、民間が一体となった活動の展開を強く訴えました。

また、教育は未来への投資と位置づけ、私立高校の授業料無償化の拡充など全ての生徒の学びを支える必要性を訴えるとともに、子どもの貧困対策のために新たな基金の創設を求めました。その結果、子ども食堂の支援など子どもたちの豊かな成長を支える「子ども輝く未来基金」が創設されました。

総務常任委員会質問 平成30年2月議会

市町村の自治機能拡充と 財政基盤の強化を

私たちがめざす大阪都構想と並行して、府内市町村においては、中核市移行や合併、広域連携による自治機能の拡充と財政基盤の強化が不可欠との観点から、寝屋川市の中核市への移行、交野市消防など小規模消防本部の広域化等について府の積極的な対応を求めました。

府民文化常任委員会質問 平成30年9月議会

IR整備に先立ちギャンブル依存症の対策を

大阪の成長戦略の柱であるインバウンド(外国人観光客)について、台風21号による関西国際空港の被害が心配される中、年間来阪1300万人の目標達成への取り組みを求めるとともに、統合型リゾート(IR)整備に不可欠なギャンブル依存症対策の強化を訴えました。

※詳しくは府議会ホームページをご覧ください。



相次ぐ災害への対応を市に要望 平成30年6月29日、9月10日 被災者支援窓口の継続開設や 一部損壊建物の補修補助等が実現

大阪府北部地震及び台風21号の被災現場や避難所での意見や教訓をもとに、大阪維新の会枚方支部から枚方市に要望書を提出し、▽ブロック塀の撤去・改修への支援▽被災者相談体制の拡充▽一部損壊住宅への支援▽地域との協働の推進▽倒木等災害ごみの撤去一など、とくに重要な項目について制度拡充や予算措置を求めました。

その結果、被災者支援窓口の継続開設や、ブロック塀撤去等への補助、一部損壊建物の補修への補助、保存樹木の伐採等への補助などが実現しました。



枚方市との意見交換会 平成30年9月12日 新大橋のアクセス道路拡幅を



大阪維新の会府議団では毎年、各市町村からの要望に基づく意見交換会を行っています。

枚方市からは、大阪府北部地震等災害への対応支援をはじめ、▽京阪本線連続立体交差に伴う再開発事業▽広域交通ネットワークの整備▽学習指導の充実のための人員配置への財政措置▽児童虐待防止一などの要望あり、重点項目について意見交換を行いました。

交通問題では、新大橋に伴う交通量の増加を見越して、府道京都守口線等関連道路の拡幅を求める地元地域の声を受け、府に強く申し入れました。



夏休みのラジオ体操に参加



街かどデイハウスまつりで挨拶



校区の防災訓練に参加



渚本町地域の急傾斜地を視察



私学振興大会で
議連会長として挨拶



地域の懇談会で住民と意見交換



震災復興支援コンサートを主催



福祉施設で職員と意見交換



事業者団体からまちづくりについて要望



京橋駅で万博誘致の署名活動



幼稚園の運動会で子どもたちと玉入れ



地元小学校で伏見市長と餅つき



地元商店街のサマーフェスタで挨拶



グラウンドゴルフの練習に参加



各地域で府政報告

中司宏 プロフィール

昭和31年3月 枚方市に生まれる
うみのほし幼稚園、市立殿二小、市立第三中、府立寝屋川高、早稲田大学を卒業

昭和54年4月 産経新聞社に入社
京都支局を経て東京本社政治部記者、官邸・自民党担当

昭和62年4月 大阪府議会議員初当選(連続2期)
文教委員長、自民党枚方支部長、府連青年局長等を歴任

平成7年4月 枚方市長に初当選(39歳)
12年間市長として市政の発展につとめる
大阪府市長会会長(2期) 全国青年市長会会長等を歴任

平成21年12月 柏原市戦略会議で事業仕分けを担当

平成27年4月 大阪府議会議員当選(3期目)

現在、府民文化常任委員会委員、議会運営委員会委員、関西広域連合議事会理事、大阪維新の会副政調会長、私学振興議員連盟会長、日露友好親善議員連盟会長、新名神高速道路促進議員連盟会長、2025年日本国際博覧会推進議員連盟幹事